

新見市公共施設機能再配置計画
～レクリエーション・観光施設個別計画～
(第 1 期)

第 5 版

(令和 7 年 2 月)

1 計画の目的と位置づけ

新見市公共施設機能再配置計画（以下「本編」という。）では、「量」「質」「コスト」の見直しを行うこととし、施設類型ごとにその方向性を定め、あわせて個別施設の取組内容、実施時期、対策費用などを整理することとしています。

このため、施設類型ごとに個別施設の取組内容など定める本編の下位計画として、レクリエーション・観光施設個別計画（以下「本計画」という。）を策定し、本編と一体的に公共施設機能の再配置を行うとともに、本市の目指すまちの将来像と連動した持続可能で市民ニーズに合った行政サービスの提供を図ってまいります。

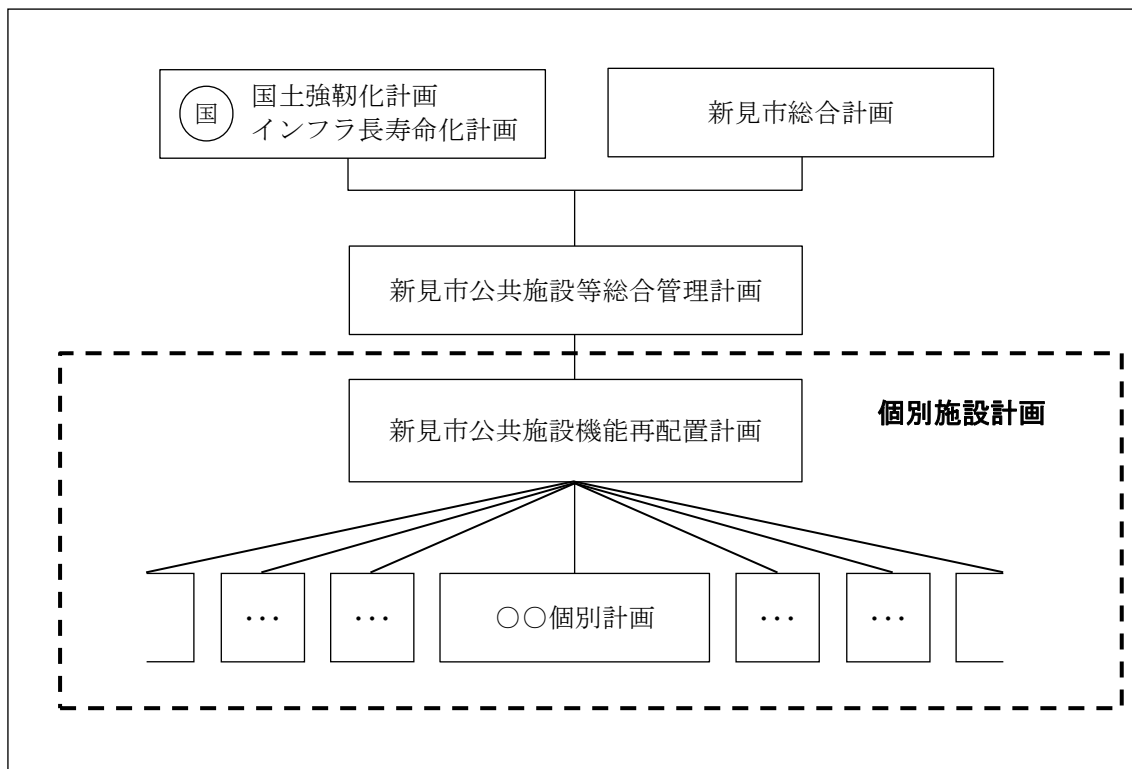


図 本計画の位置づけ

なお、本市では、本編と施設類型ごとの個別計画をあわせたものを、新見市公共施設等総合管理計画の個別施設計画として位置づけます。

2 計画の期間及び進行管理

本計画の計画期間は、本編の計画終期と同じ、令和8年度までとします。また、本計画は、本編と同じ手法により進行管理を行います。

なお、計画期間内であっても、本編の進行管理により本計画の見直しが必要になった場合や、災害発生時の罹災状況、財政事情の変化、劣化の進行状況、地域運営組織からの要望、施設利用状況の変化などに応じて、柔軟に見直すこととします。

3 施設管理の基本方針

3-1 各施設の今後の方針

本編で定める量の見直しの検討フローに従い、各施設の今後の方針（継続、統合、譲渡、廃止）を定めます。

この方針については、類型ごとの方針を基本とし、本編策定時に調査した施設アンケートの結果や現在の利用状況に加え、災害対策、立地状況、人口分布などの特殊事情を考慮して総合的な視点で決定します。

3-2 目標使用年数の設定

本編において記載したとおり、建物の目標使用年数を定めます。目標使用年数については、国土交通省の「損失補償取扱要領」や社団法人日本建築学会の「建築物の耐久計画に関する考え方」を参考に、次のとおり定めます。

表 目標使用年数

構造		目標使用年数
木造（W造）		40
鉄骨造（S造）、コンクリートブロック造（CB造）		60
鉄筋コンクリート造（RC造）、鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）		60
		長寿命化対策済
		80

3-3 対策工事の実施時期の考え方

基本的に継続及び統合方針の建物については、目標使用年数経過後に建替えを行います。建替えまでの間、予防保全として次の対策工事を実施します。

●中規模改修工事（機能回復）

建設から概ね20年ごとに、外壁の再塗装、屋根材の交換、室内設備の更新など経年により発生する損耗や機能低下に対する機能回復工事を行います。

●大規模改修工事（機能向上）

木造以外の建物のうち、建設から概ね40年が経過した段階で、20年ごとに実施する機能回復工事に加え、必要に応じて補強、省エネ化、バリアフリー化など機能を向上させる工事を行います。

また、躯体に異常がない鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の建物については、あわせて長寿命化を図る対策工事を実施し、目標使用年数を80年とします。

3-4 優先順位の考え方

次の計算式により、築年数や劣化状況を点数化した評価を行います。

この評価結果により、建替えや改修工事といった対策工事の優先順位を定め、市所有施設全体で対策工事の平準化作業を実施し、対策工事の実施時期を決定します。

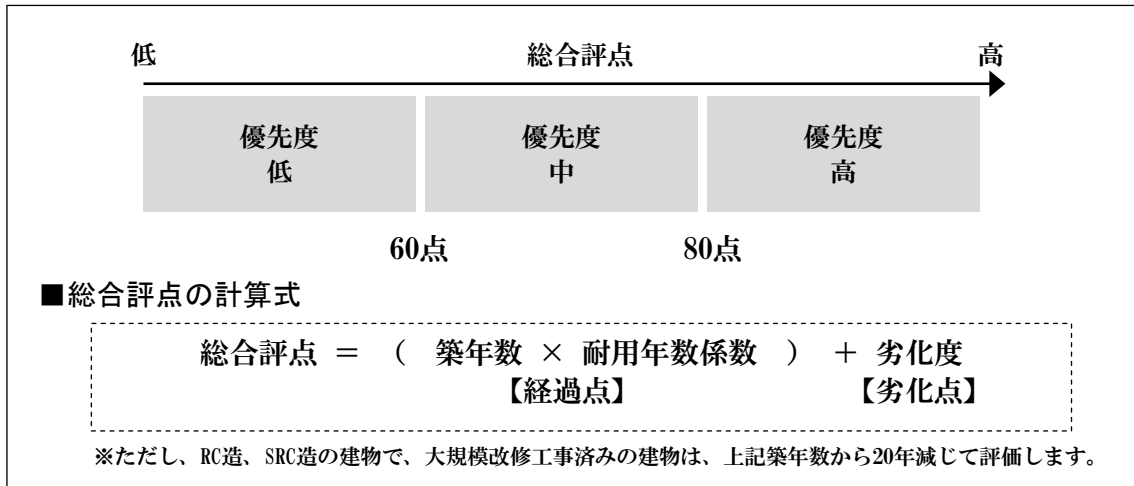


図 優先順位の考え方及び総合評点の計算式

●耐用年数係数

構造により目標使用年数が異なるため、鉄筋コンクリート造を基準とし、構造別に独自の耐用年数係数を定めます。

表 耐用年数係数

構造	耐用年数係数
木造（W造）	1.5
非木造（S造、CB造、RC造、SRC造）	1

●劣化度

劣化度は、施設の点検調査結果をもとに、建物内部、屋根、設備、外壁・基礎・躯体、外構の項目を点数化し、その合計点で劣化状況を判断するものです。

全項目において、施設点検調査の結果が「異常なし」の状態であると判定された場合でも、劣化度（劣化点）は20点（最低点）となります。

3-5 観光施設の取扱い

観光施設については、他の公共施設とは異なり、誘客を目的とするため、魅力があり、快適な施設となるよう、常に施設整備を実施することが求められます。このため、観光施設については、本計画で示す対策工事とは別に、その施設の規模や入込客数に応じて、魅力向上に向けた施設改修にも取り組みます。

4 対象施設

4-1 対象外施設について

本計画を含むすべての個別計画において、対象外の施設・建物を次のとおり統一します。

●施設全体が対象外となるもの

- ・施設内に倉庫、車庫、東屋、更衣室、機械室、独立した便所棟など簡易な建物しか存在しないもの（消防団機庫は除く）
- ・複合施設のうち従施設にあたるもの（主施設にてまとめて掲載）

●建物が対象外となるもの

- ・延床面積がおおむね50㎡以下の付属建物
- ・主たる建物に増築したが、別の建物として計上されている建物

4-2 本計画の対象施設

本計画の対象施設は、本編35頁「6 レクリエーション・観光施設」に掲載する次の施設です。

- (1) カルスト山荘【草間】
- (2) 満奇洞【豊永赤馬】
- (3) ふれあいセンター満奇【豊永赤馬】
- (4) 青少年野外活動センター【下熊谷】
- (5) 別所アウトドアスポーツセンター【菅生】
- (6) 牛丸大仙【金谷】
- (7) カヌー体験ハウス【金谷】
- (8) 新見千屋温泉【千屋花見】
- (9) いぶきの里スキー場【千屋花見】
- (10) 美しい森【千屋花見】
- (11) 大井野源流体験村貸農家【大佐大井野】
- (12) おおさ源流公園【大佐上刑部】
- (13) 大佐山大日高原ビジターハウス【大佐小阪部】
- (14) 奥備中風土記館【大佐小阪部】
- (15) 大佐風の湯温泉【大佐小阪部】
- (16) 大佐山オートキャンプ場【大佐小南】
- (17) 大佐山大型ロッジ（風のマインドホール）【大佐小南】
- (18) 紙の館・水車【神郷下神代】
- (19) 三室峡ふるさとの森【神郷油野】

- (20) 神郷三室山村交流体験施設【神郷油野】
- (21) グリーンミュージアム神郷温泉【神郷高瀬】
- (22) 小吹山展望台【神郷高瀬】
- (23) 神郷第一スキー場【神郷高瀬】
- (24) 神郷高瀬交流センター【神郷高瀬】
- (25) 哲多すずらの園【哲多町田淵】
- (26) 久保井野キャンプ場【哲多町花木】
- (27) 牧水二本松公園【哲西町大竹】
- (28) 哲西道の駅鯉が窪【哲西町矢田】
- (29) 哲西千子リゾート【哲西町上神代】

5 施設類型別の方針

本編におけるレクリエーション・観光施設の施設類型の現状と課題及び今後の方針は次のとおりです。なお、方針は本編策定時のものであり、計画策定時には変更となっている場合があります。

表 施設類型別の方針（本編の再掲）

総合管理計画における方針	● 施設の利用状況（利用者数等）やコスト情報を整理し、市全体の観光戦略の観点から、より有効な維持管理の方法について検討を行います。
施設の現状と課題	● 本市にはスキー場、キャンプ場、野外活動施設、温泉など 43 施設があり、市内全施設に対するレクリエーション・観光施設の割合は、施設数で約 7 %、延床面積で約 8 %です。 ● 市民アンケートでは、保有量見直しを望む意見が 25 分類のうち 5 番目に多く、46.2%でした。 ● 建築後 30 年以上経過した施設の割合は、約 19%です。 ● 安全性で改善が望まれる建物の割合は、約 11%でした。 ● 外観の清潔度で改善が望まれる建物の割合は、約 67%でした。 ● 旧耐震基準の施設の割合は、約 48%です。 ● バリアフリーの課題がある施設の割合は、約 93%です。 ● 指定管理者制度によって、民間や市民による管理運営が行われている施設が多くあり、指定管理者の経営努力により収支の見合った施設もあります。 ● 「高瀬湖畔キャンプ場」は、平成 30 年度で「廃止」を決定しております。
今後の方針	● 利用圏域をその他として、「継続」を基本方針とします。 ● 指定管理者制度を活用し、収支の見合った施設は、「譲渡」を検討します。

6 施設の状態等と施設方針

6-1 施設の状態等

本計画の対象施設における建築年、対策工事の目安、総合評点など施設の状態は、次のとおりです。なお、対策工事の目安は、建築年から算出した理論値を掲載しており、劣化点は本編の施設点検調査の結果を点数化しています。（実際の対策工事の実施時期は、「7 対策工事等の実施時期及び費用」に掲載）

表 施設の状態

施設名	建物名	延床面積 (㎡)	構造	建築年	対策工事の目安(理論値)			経過点	劣化点	総合 評点
					中規模 改修年	大規模 改修年	建替年			
カルスト山荘	管理棟	718.26	S造	昭和52年	—	—	令和20年	43	27	70
	かれんふえと1号棟	66.00	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	25	62
	かれんふえと2号棟	66.00	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	23	60
	かれんふえと3号棟	66.00	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	24	61
	かれんふえと4号棟	66.00	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	24	61
	かれんふえと5号棟	66.00	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	24	61
	かれんふえと6号棟	66.00	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	23	60
	トンビーハウス	57.00	W造	平成3年	—	—	令和14年	43	24	67
	展望薬草風呂	77.52	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	23	60
満奇洞	事務所	84.80	S造	昭和61年	—	令和9年	令和29年	34	24	58
ふれあいセンター満奇	主棟	614.00	S造	平成6年	—	令和17年	令和37年	26	20	46
青少年野外活動センター	野外活動棟	420.00	S造	平成5年	—	令和16年	令和36年	27	22	49
別所アウトドアスポーツセンター	管理棟	424.47	S造	平成9年	—	令和20年	令和40年	23	20	43
	炊事棟	150.00	S造	平成8年	—	令和19年	令和39年	24	20	44
	カヌー棟	165.89	W造	平成9年	—	—	令和20年	34	20	54
	バンガローA棟	44.01	W造	平成9年	—	—	令和20年	34	20	54
	バンガローB棟	44.01	W造	平成9年	—	—	令和20年	34	20	54

施設名	建物名	延床面積 (㎡)	構造	建築年	対策工事の目安(理論値)			経過点	劣化点	総合 評点
					中規模 改修年	大規模 改修年	建替年			
別所アウトドアスポーツセンター	バンガローC棟	45.89	W造	平成9年	—	—	令和20年	34	20	54
牛丸大仙	休憩施設棟	115.60	W造	平成9年	—	—	令和20年	34	20	54
カヌー体験ハウス	主棟	71.88	S造	平成7年	—	令和18年	令和38年	25	24	49
新見千屋温泉	温泉センター棟	2,111.38	RC造	平成8年	令和39年	令和19年	令和59年	24	25	49
	温泉棟	2,010.00	RC造	平成8年	令和39年	令和19年	令和59年	24	24	48
	食材供給施設棟	385.20	SRC造	平成7年	令和38年	令和18年	令和58年	25	21	46
	交流促進センター棟	1,041.00	RC造	平成7年	令和38年	令和18年	令和58年	25	26	51
	たたらの森オートキャンプ場 管理棟	14.80	W造	平成6年	—	—	令和17年	39	21	60
いぶきの里スキー場	スキーセンター棟	793.00	S造	平成15年	令和6年	令和26年	令和46年	17	23	40
美しい森	ビジターセンター棟	251.56	W造	平成11年	—	—	令和22年	31	24	55
大井野源流体験村貸農家	雌山の家	133.49	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	20	57
	雄山の家	136.64	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	20	57
おおさ源流公園	管理車庫棟	109.60	RC造	平成13年	令和4年	令和24年	令和64年	19	20	39
大佐山大日高原ビジターハウス	管理棟	180.50	RC造	平成3年	令和34年	令和14年	令和54年	29	23	52
	合宿棟	115.00	RC造	平成3年	令和34年	令和14年	令和54年	29	20	49
	宿泊棟1	78.00	RC造	平成3年	令和34年	令和14年	令和54年	29	22	51
	宿泊棟2	78.00	RC造	平成3年	令和34年	令和14年	令和54年	29	21	50
奥備中風土記館	主棟	1,099.00	W造	平成10年	—	—	令和21年	33	22	55
大佐風の湯温泉	温泉棟	638.92	RC造	平成16年	令和7年	令和27年	令和67年	16	22	38
大佐山オートキャンプ場	クラブハウス棟	209.55	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	22	59
	サニタリーハウス棟	90.88	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	22	59
	クラブハウス(ケイマンゴルフ)	390.00	W造	平成7年	—	—	令和18年	37	20	57

施設名	建物名	延床面積 (㎡)	構造	建築年	対策工事の目安(理論値)			経過点	劣化点	総合 評点
					中規模 改修年	大規模 改修年	建替年			
大佐山大型ロッジ (風のマインドホール)	風のマインドホール	189.99	W造	平成6年	—	—	令和17年	39	22	61
紙の館・水車	作業棟	360.00	W造	平成3年	—	—	令和14年	43	22	65
	展示棟	72.00	W造	平成3年	—	—	令和14年	43	20	63
三室峡ふるさとの森	総合案内棟	121.50	W造	平成15年	令和6年	—	令和26年	25	22	47
	資源活用センター棟	119.00	S造	平成14年	令和5年	令和25年	令和45年	18	21	39
神郷三室山村交流体験 施設	主棟	88.00	W造	平成12年	令和3年	—	令和23年	30	25	55
グリーンミュージアム神郷 温泉	温泉棟	743.05	RC造	平成5年	令和36年	令和16年	令和56年	27	26	53
	ウッディハウス(もみじ)	44.89	W造	平成11年	—	—	令和22年	31	26	57
	ウッディハウス(こぶし)	44.89	W造	平成11年	—	—	令和22年	31	23	54
	ウッディハウス(けやき)	44.89	W造	平成11年	—	—	令和22年	31	23	54
	コテージ(赤まつ)	58.00	W造	平成5年	—	—	令和16年	40	24	64
	コテージ(ぶな)	40.00	W造	平成5年	—	—	令和16年	40	22	62
	コテージ(かし)	40.00	W造	平成5年	—	—	令和16年	40	24	64
	バンガロー(白樺)	57.00	W造	平成5年	—	—	令和16年	40	23	63
	バンガロー(山桜)	30.00	W造	平成5年	—	—	令和16年	40	23	63
	屋外活動センターA棟	139.36	W造	平成4年	—	—	令和15年	42	22	64
	屋外活動センターB棟	139.39	W造	平成4年	—	—	令和15年	42	22	64
	交流山村体験館	316.53	W造	平成4年	—	—	令和15年	42	28	70
	若者交流滞在施設	612.32	W造	平成3年	—	—	令和14年	43	22	65
小吹山展望台	休憩舎棟	62.98	W造	平成1年	—	—	令和12年	46	24	70
神郷第一スキー場	旧レストハウス棟	324.00	W造	平成12年	令和3年	—	令和23年	30	24	54
神郷高瀬交流センター	ロッジ棟	973.70	SRC造	平成16年	令和7年	令和27年	令和67年	16	22	38

施設名	建物名	延床面積 (㎡)	構造	建築年	対策工事の目安(理論値)			経過点	劣化点	総合 評点
					中規模 改修年	大規模 改修年	建替年			
哲多すずらの園	案内所棟	78.00	W造	平成10年	—	—	令和21年	33	22	55
久保井野キャンプ場	管理棟	80.30	W造	昭和55年	—	—	令和3年	60	22	82
牧水二本松公園	熊谷屋	98.82	W造	平成5年	—	—	令和16年	40	20	60
	管理棟	20.90	W造	平成10年	—	—	令和21年	33	20	53
哲西道の駅鯉が窪	山野彩館	279.00	W造	平成8年	—	—	令和19年	36	30	66
	製パン施設棟	136.00	W造	平成16年	令和7年	—	令和27年	24	20	44
	製粉施設棟	159.75	S造	平成16年	令和7年	令和27年	令和47年	16	22	38
	昔ばなしの里	475.00	W造	平成8年	—	—	令和19年	36	32	68
	文化伝習館	230.00	W造	平成8年	—	—	令和19年	36	20	56
哲西千子リゾート	いろりの宿	101.85	W造	平成16年	令和7年	—	令和27年	24	20	44
	ひらべの家	24.00	W造	平成5年	—	—	令和16年	40	20	60
	ほたるの家	24.00	W造	平成5年	—	—	令和16年	40	20	60
	つつじの家	45.20	W造	平成13年	令和4年	—	令和24年	28	22	50
	ほしぞらの家	45.20	W造	平成13年	令和4年	—	令和24年	28	22	50

●施設の管理状況

施設の改修状況や利用状況などは次のとおりです。

- ・新見千屋温泉は、市で最も入込客数が多い観光施設ですが、利用者数が減少傾向にあるため、魅力向上に向けた施設改修を実施しています。
- ・久保井野キャンプ場は、現在、施設の利用者数が少ない状況です。
- ・カヌー体験ハウス、美しい森、神郷第一スキー場及び神郷高瀬交流センターは、現在、施設の利用を休止しています。

6-2 施設方針及び管理方針

施設類型の方針に、施設の状態、管理状況等を踏まえ、本計画の対象施設における施設方針を、次のとおり定めます。

また、施設内の建物ごとに、その状態や管理状況等を分析し、今後の管理方針を次のとおり定めます。

表 施設方針及び建物別管理方針

施設名	施設方針	建物名	建物別管理方針
カルスト山荘	継続	管理棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	かゆしんふえると1号棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	かゆしんふえると2号棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	かゆしんふえると3号棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	かゆしんふえると4号棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	かゆしんふえると5号棟	魅力向上に向けたリニューアル工事を実施します。
	継続	かゆしんふえると6号棟	魅力向上に向けたリニューアル工事を実施します。
	継続	トンビーハウス	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	展望薬草風呂	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
満奇洞	継続	事務所	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
ふれあいセンター満奇	継続	主棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
青少年野外活動センター	継続	野外活動棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
別所アウトドアスポーツセンター	継続	管理棟	譲渡方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
	継続	炊事棟	譲渡方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
	継続	カヌー棟	譲渡方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
	継続	バンガローA棟	譲渡方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
	継続	バンガローB棟	譲渡方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。

施設名	施設方針	建物名	建物別管理方針
別所アウトドアスポーツセンター	継続	バンガローC棟	譲渡方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
牛丸大仙	継続	休憩施設棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
カヌー体験ハウス	廃止	主棟	計画期間内に、施設を廃止します。廃止後は他用途への転用や譲渡を検討し、転用等の見込みがない場合は解体します。
新見千屋温泉	継続	温泉センター棟	魅力向上に向けたリニューアル工事を実施します。
	継続	温泉棟	魅力向上に向けたリニューアル工事を実施します。
	継続	食材供給施設棟	魅力向上に向けたリニューアル工事を実施します。
	継続	交流促進センター棟	魅力向上に向けたリニューアル工事を実施します。
	継続	たたら森オートキャンプ場 管理棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
いぶきの里スキー場	継続	スキーセンター棟	新見市観光事業審議会にて今後の方針を検討しており、結論が出るまでは必要な修繕のみ行います。
美しい森	廃止	ビジターセンター棟	計画期間内に、施設を廃止します。
大井野源流体験村貸農家	継続	雌山の家	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	雄山の家	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
おおさ源流公園	継続	管理車庫棟	中規模改修の時期を迎えますが、建物の大部分がカヌー艇庫としての簡素な機能であるため、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
大佐山大日高原ビジターハウス	継続	管理棟	廃止方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
	継続	合宿棟	廃止方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
	継続	宿泊棟1	廃止方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
	継続	宿泊棟2	廃止方針としますが、指定管理を行う計画期間内は、必要な修繕のみ行い、施設を継続します。
奥備中風土記館	継続	主棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
大佐風の湯温泉	譲渡	温泉棟	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
大佐山オートキャンプ場	継続	クラブハウス棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	サニタリーハウス棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	クラブハウス(クイーンゴルフ)	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。

施設名	施設方針	建物名	建物別管理方針
大佐山大型ロッジ (風のマインドホール)	継続	風のマインドホール	施設を継続し、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
紙の館・水車	継続	作業棟	施設を継続し、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	継続	展示棟	施設を継続し、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
三室峡ふるさとの森	継続	総合案内棟	施設を継続し、計画期間内に中規模改修を行います。
	継続	資源活用センター棟	施設を継続し、計画期間内に中規模改修を行います。
神郷三室山村交流体験施設	継続	主棟	施設を継続し、計画期間内に中規模改修を行います。
グリーンミュージアム神郷温泉	譲渡	温泉棟	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	ウッディハウス(もみじ)	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	ウッディハウス(こぶし)	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	ウッディハウス(けやき)	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	コテージ(赤まつ)	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	コテージ(ぶな)	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	コテージ(かし)	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	バンガロー(白樺)	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	バンガロー(山桜)	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	屋外活動センターA棟	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	屋外活動センターB棟	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	交流山村体験館	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
	譲渡	若者交流滞在施設	施設の譲渡を行うこととし、計画期間内には必要な修繕のみ行います。
小吹山展望台	廃止	休憩舎棟	計画期間内に、施設を廃止します。廃止後は他用途への転用や譲渡を検討し、転用等の見込みがない場合は解体します。
神郷第一スキー場	廃止	旧レストハウス棟	計画期間内に、施設を廃止します。
神郷高瀬交流センター	廃止	ロッジ棟	計画期間内に、施設を廃止します。

施設名	施設方針	建物名	建物別管理方針
哲多すずらの園	継続	案内所棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
久保井野キャンプ場	廃止	管理棟	計画期間内に、施設を廃止します。廃止後は譲渡を検討し、利用の見込みがなければ解体を行います。
牧水二本松公園	継続	熊谷屋	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	管理棟	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
哲西道の駅鯉が窪	継続	山野彩館	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	製パン施設棟	施設を継続し、計画期間内に中規模改修を行います。
	継続	製粉施設棟	施設を継続し、計画期間内に中規模改修を行います。
	継続	昔ばなしの里	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
	継続	文化伝習館	施設を継続し、計画期間内は必要な修繕のみ行います。
哲西千子リゾート	廃止	いろりの宿	計画期間内に、施設を廃止します。廃止後は他用途への転用や譲渡を検討します。
	廃止	ひらべの家	計画期間内に、施設を廃止します。廃止後は他用途への転用や譲渡を検討します。
	廃止	はたるの家	計画期間内に、施設を廃止します。廃止後は他用途への転用や譲渡を検討します。
	廃止	つつじの家	計画期間内に、施設を廃止します。廃止後は他用途への転用や譲渡を検討します。
	廃止	はしぞらの家	計画期間内に、施設を廃止します。廃止後は他用途への転用や譲渡を検討します。

7 対策工事等の実施時期及び費用

計画期間内に実施する建物ごとの対策工事等の実施時期（実施年度）及び概算費用は、次のとおりです。なお、修繕箇所及び概算費用は計画策定時のものであり、対策工事実施前の詳細設計により、精査を行います。また、実施年度についてはあくまで見込みであり、関係機関との協議結果などによっては変更となる可能性があります。

表 建物ごとの対策工事等の計画

施設名	建物名	対策内容	概算費用 (千円)	実施年度(令和)						
				2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年
カルスト山荘	管理棟	維持管理	0							
	かずしんふえと1号棟	維持管理	0							
	かずしんふえと2号棟	維持管理	0							
	かずしんふえと3号棟	維持管理	0							
	かずしんふえと4号棟	維持管理	0							
	かずしんふえと5号棟	中規模 改修	26,100			中規模 改修				
	かずしんふえと6号棟	中規模 改修	上記に含 める			中規模 改修				
	トンビーハウス	維持管理	0							
	展望薬草風呂	維持管理	0							
満奇洞	事務所	維持管理	0							
ふれあいセンター満奇	主棟	維持管理	0							
青少年野外活動センター	野外活動棟	維持管理	0							
別所アウトドアスポーツセンター	管理棟	維持管理	0							
	炊事棟	維持管理	0							
	カヌー棟	維持管理	0							
	バンガローA棟	維持管理	0							
	バンガローB棟	維持管理	0							

施設名	建物名	対策内容	概算費用 (千円)	実施年度(令和)						
				2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年
別所アウトドアスポーツセンター	バンガローC棟	維持管理	0							
牛丸大仙	休憩施設棟	維持管理	0							
カヌー体験ハウス	主棟	廃止	0	廃止						
新見千屋温泉	温泉センター棟	中規模改修	700,000	中規模改修						
	温泉棟	中規模改修	上記に含める	中規模改修						
	食材供給施設棟	中規模改修	上記に含める	中規模改修						
	交流促進センター棟	中規模改修	上記に含める	中規模改修						
	たたら森オートキャンプ場 管理棟	維持管理	0							
いぶきの里スキー場	スキーセンター棟	維持管理	0							
美しい森	ビジターセンター棟	解体	36,600						解体	
大井野源流体験村貸農家	雌山の家	維持管理	0							
	雄山の家	維持管理	0							
おおさ源流公園	管理車庫棟	維持管理	0							
大佐山大日高原ビジターハウス	管理棟	維持管理	0							
	合宿棟	維持管理	0							
	宿泊棟1	維持管理	0							
	宿泊棟2	維持管理	0							
奥備中風土記館	主棟	維持管理	0							
大佐風の湯温泉	温泉棟	維持管理	0							
大佐山オートキャンプ場	クラブハウス棟	維持管理	0							
	サニタリーハウス棟	維持管理	0							
	クラブハウス(ケイマンゴルフ)	維持管理	0							

施設名	建物名	対策内容	概算費用 (千円)	実施年度(令和)						
				2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年
大佐山大型ロッジ (風のマインドホール)	風のマインドホール	維持管理	0							
紙の館・水車	作業棟	維持管理	0							
	展示棟	維持管理	0							
三室峡ふるさとの森	総合案内棟	中規模 改修	7,500					中規模 改修		
	資源活用センター棟	中規模 改修	11,000					中規模 改修		
神郷三室山村交流体験 施設	主棟	中規模 改修	5,700		中規模 改修					
グリーンミュージアム神郷 温泉	温泉棟	維持管理	0							
	ウッディハウス(もみじ)	維持管理	0							
	ウッディハウス(こぶし)	維持管理	0							
	ウッディハウス(けやき)	維持管理	0							
	コテージ(赤まつ)	維持管理	0							
	コテージ(ぶな)	維持管理	0							
	コテージ(かし)	維持管理	0							
	バンガロー(白樺)	維持管理	0							
	バンガロー(山桜)	維持管理	0							
	屋外活動センターA棟	維持管理	0							
	屋外活動センターB棟	維持管理	0							
	交流山村体験館	維持管理	0							
	若者交流滞在施設	維持管理	0							
小吹山展望台	休憩舎棟	廃止	0					廃止		
神郷第一スキー場	旧レストハウス棟	解体	6,500				解体			
神郷高瀬交流センター	ロッジ棟	廃止	0						廃止	

施設名	建物名	対策内容	概算費用 (千円)	実施年度(令和)						
				2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年
哲多すずらん園	案内所棟	維持管理	0							
久保井野キャンプ場	管理棟	解体	2,000						解体	
牧水二本松公園	熊谷屋	維持管理	0							
	管理棟	維持管理	0							
哲西道の駅鯉が窪	山野彩館	維持管理	0							
	製パン施設棟	中規模改修	9,000							中規模改修
	製粉施設棟	中規模改修	8,500							中規模改修
	昔ばなしの里	維持管理	0							
	文化伝習館	維持管理	0							
哲西千子リゾート	いろりの宿	廃止	0				廃止			
	ひらべの家	廃止	0				廃止			
	ほたるの家	廃止	0				廃止			
	つつじの家	廃止	0				廃止			
	ほしぞらの家	廃止	0				廃止			

※実施年度に何も記載がない施設は、計画期間内に実施する対策工事はありません。

●対策工事内容の概要

- ・カルスト山荘は、魅力向上に向けたリニューアル工事を実施します。その際に、対策工事として外壁、内装、屋根、給排水設備の中規模改修をあわせて行います。
- ・新見千屋温泉は、魅力向上に向けたリニューアル工事を実施します。その際に、対策工事として玄関、天井、照明・空調設備の中規模改修をあわせて行います。
- ・三室峡ふるさとの森は、屋根及び外壁の改修を行います。
- ・神郷三室山村交流体験施設は、空調・衛生設備の改修を行います。
- ・哲西道の駅鯉が窪の製パン施設棟と製粉施設棟は、屋根、外壁、空調・照明設備の改修を行います。
- ・美しい森及び神郷第一スキーは、解体を行います。
- ・久保井野キャンプ場の管理棟は譲渡を検討し、利用の見込みがなければ解体を行います。
- ・レクリエーション・観光施設は魅力向上に向けたリニューアル工事を実施する際に対策工事を実施する場合があります。